

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和03年02月03日(水)

事務事業		特別地方公共団体調整事務		担当課	企画課	担当係	企画係	管理番号	2702	
第2次総合計画				事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務	<input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務	対象拡大 サービス拡充	有 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/>	大里広域市町村圏組合規約	
	行計 政画 分施 野策 別名	大項目	200006	みんなで創る協働のまち（協働・行政経営）	根拠法令 個別計画 等					
		中項目	200002	将来に向けた持続可能なまちづくり						
	小項目	200003	行政財政運営の推進							
事業概要		効率的な行政サービスを提供するため、特別地方公共団体（大里広域市町村圏組合や埼玉県市町村総合事務組合等）に対して、共同処理を行う業務の件費や事務費の負担金を支出したり、連絡調整を行うことにより、大里広域市町村圏組合等の円滑な運営を図るものである。大里広域市町村圏組合は、熊谷市、深谷市、寄居町の2市1町で構成され、清掃業務、介護保険事務等の共同処理を行う組合である。								
目的 ※何のために		効率的な行政サービスを提供するため。								
対象 ※誰・何を対象に		特別地方公共団体（大里広域市町村圏組合や埼玉県市町村総合事務組合等）								
手段 ※どのように		共同処理を行う件費や事務費の負担金を支出したり、連絡調整を行う。								
成果 ※何を求めるか		大里広域市町村圏組合等の円滑な運営を図ることにより、深谷市にとって効率的な組合の運営を目指す。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 市職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO 民間団体 <input type="checkbox"/> その他（ ）								
事務事業を構成する 予算事業		会計区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額（円）		
		一般会計	02	総務費	01	総務管理費	07	企画費	大里広域市町村圏組合事務費負担金	32,461,229
			00		00		00			0
			00		00		00			0
			00		00		00			0
			00		00		00			0
本事業の 主な業務		・ 大里広域市町村圏組合負担金の支払							・	
		・ 大里広域市町村圏組合との連絡調整							・	
		・ 埼玉県市町村総合事務組合との連絡調整							・	
		・							・	
		・							・	
		・							・	

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区 分	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	
年度別計画						
事業費	予算（現額）	31,360,000	31,762,000	32,522,000	32,081,000	31,245,000
	決算額	31,150,016	31,651,686	32,461,229	0	0
財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	他特定財源	0	0	0	0	0
	一般財源	31,150,016	31,651,686	32,461,229	32,081,000	31,245,000
人件費	従事職員数(人)	0.29	0.33	0.41	0.43	0.43
	人件費相当試算 ※1	2,255,910	2,568,060	3,223,010	3,503,640	3,503,640
		0	0	0	0	0
	（総事業費試算）	33,405,926	34,219,746	35,684,239	35,584,640	34,748,640

※1 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	特別地方公共団体調整事務	担当課	企画課	担当係	企画係	管理番号	2702
<div>■ ① 現状のまま継続 □ ② 見直して継続 □ ③ 拡充・重点化（コスト投入） □ ④ 目的達成による終了 □ ⑤ 廃止を検討</div>			<div>□ 委託化等の検討 □ 成果向上のための改善 □ 効率化のための改善 □ 事業規模の縮小 □ 他の事務事業と統合</div>				
評価の内容説明			2市1町分の事務を共同で行うことで、効果的な運営がなされているが、今後、人口減少や施設の老朽化が進む中では、より一層の効率的な運営が望まれる。また、各市町の財政に大きな影響を与える大規模な事業については、引き続き、積極的な情報提供を求めていくとともに、継続的に協議を行っていく必要がある。				
上記を実施するための具体的な取り組み内容は？			評価者	企画財政部次長兼企画課長 荻野 昌利			

7. 改善改革プランと今後の課題

改善・改革案	各市町の財政運営に大きな影響を与える大里広域市町村圏組合が実施する大規模な事業計画等については、引き続き、積極的な情報提供を求める必要がある。
--------	-------------------------------------------------------------------------

8. 今後の課題（年度別計画等により実施する取り組み等）

今後の課題	
-------	--

9. 評価指標グラフ

